



令和3年1月15日（金）
幼保連携型認定こども園 津田このみ学園

0・1・2歳児 すくすくだより



新春のお喜びを申し上げます。おうちの人と過ごした年末年始はたくさん触れ合って遊んだのでしょうか。登園してきた子どもたちの体も心も一回り大きくなったように感じます。

新しい一年が、子どもたちにとって、また保護者の方々にとって笑顔たくさんの年になりますように。

お知らせ

鼻水や咳が出たり、突然の高熱が出たりする子が増えています。普段の様子と違う場合は早めの受診を心がけ、お家でゆっくり体を休めてください。集団生活では疲れも大きいので、元気な状態で登園してください。

【あひるぐみ（2歳児）】

あと少して3歳以上児のお兄さんお姉さんの仲間入り！！1月から朝の準備や給食の準備を自分でできるように始めています。特に、家から持ってきた自分のランチョンマットやコップ、スプーンを使うのが嬉しくて「ランチョンマット持ってきたよ。」と小さく囁いたり、「みて！」「一緒やな！！」と友達同士で見せ合ったり、得意げに話しています。給食の時間になってもおもちゃの片づけを始められない子も、嬉しそうにコップ袋をもって給食準備を始めます。上手く用意ができない子がいれば、手伝ってあげようとする優しい姿もみられます。できることが増えると自信もついてきます。

子どもの『自分でできる！』『やりたい！』の気持ちを大切に過ごしていきたいと思います。



【ひよこぐみ（1歳児）】

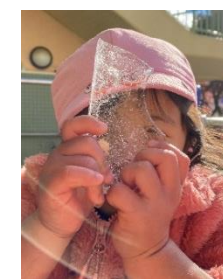
指先が器用に使えるようになり、シールを自分で「めくる」「貼る」という作業ができるようになっていきます。好きなシールを貼りながら正月遊びの凧作りをしました。少しシールを折り曲げると取りやすいことに気づき、貼るスピードがどんどん早くなります。30分程集中して取り組むとあっという間にたくさんのシールで埋め尽くされました。

寒い日が続くので、日差しの出ている日には手作り凧を空高くまで上げたいと思います。



大寒波到来～！こおりができました！

年末よりここ最近にはない厳しい寒さとなりました。年末年始には平地の姫路にも雪が舞うこともありました。新年明けてすぐの暴風大雪警報には驚かされましたね。「寒い、寒い」と言ってしまう冬ですが、この時期にしか体験できないことを感じています。



【りすぐみ（0歳児）】

新年が明け、りすぐみの子どもたちもかるたとりをし、季節のあそびに触れています。と言ってもひらがなが読める年齢ではないので、クラスの子どもの写真をカルタの絵札にして名前をよばれたらとるというオリジナルかるたとりです。初めて並んだ札を見ると知っている顔がたくさんあるので、興味津々で見っていました。名前（読み札）を読むと、呼ばれた本人は自分のカードを探します。



加えて他の子も、友達のカードを探しました。その様子はまるで本物のカルタとりようで、小さいながらも正月の雰囲気を感じています。

